

◆◇ もくじ ◇◇

- 1 【重要なお知らせ】
- 2 【イベント】
- 3 【募集案内】
- 4 【お知らせ】
- 5 【消費者の部屋】
- 6 【ひとことメッセージ】
- 7 【ふるさと元気だより】
- 8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

読者アンケートのお願い

今後のメールマガジンの内容充実を図るため、読者の皆様にアンケートのご協力をお願いしています。以下のURLよりご回答をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/magazine/an20260323.html>

1 【重要なお知らせ】

▼中東情勢関連対策ポータルを設置しました

農林水産省では、昨今の中東情勢を踏まえ、支援策や各種相談窓口などの情報をまとめたページを公開しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

▼燃料油や石油製品の供給に関する相談窓口の設置について

燃料油や石油製品等の供給について、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260331.html>

▼みどりの食料システム戦略

農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階におけるカーボンニュートラル等の環境負荷低減事業活動を推進しています。

「みどりの食料システム戦略」全般に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

2 【イベント】

☆中国四国農政局から

▼【新着】田んぼの生き物観察会@山口大学吉田キャンパス

中国四国農政局山口県拠点では、地域の小学生と保護者に生き物観察を通じて、農産物（米）の生産現場を知ってもらい、生き物に触れ合うことで生物多様性保全に対する認識を深め、持

持続可能な食料システム構築に対する理解醸成を促すことを目的として、山口大学農学部との協力ののもと、地域の小学生とその保護者を対象とした「田んぼの生き物観察会@山口大学吉田キャンパス」を開催します。

【開催日時】

令和8年7月25日(土曜日)8時00～10時30分 ※雨天等の場合は中止

【開催場所】

山口大学 農学部附属農場水田(山口県山口市吉田 1677-1)

詳しくは、こちらをご覧ください。(中国四国農政局ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/yamaguchi/260714.html>

▼【新着】「生物多様性の大切さと環境を守る取組を養蜂を通じて学ぶ」の開催について

岡山駅前のビルの屋上で都市養蜂に取り組む「おかやまミツバチプロジェクト」と共催で、小学生と保護者の皆様を対象とした体験学習を、中国四国農政局は、下記のとおり開催します。

【開催日時】

令和8年8月1日(土曜日)10時00分～11時50分

【開催場所】

第一セントラルビル2号館 セントラルフォレスト「アース」(8階会議室)
(岡山県岡山市北区本町 6-30)

詳しくは、こちらをご覧ください。(中国四国農政局ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260709.html>

▼「第5回こうち農業女子交流会」の開催について

中国四国農政局高知県拠点では、女性の活躍を応援するため「第5回こうち農業女子交流会」を令和8年8月4日(火曜日)に開催します。

【開催日時】

令和8年8月4日(火曜日)13時30分～16時30分

【開催場所】

新来島高知重工ホール(高知県立県民文化ホール)4階 第6多目的室
(高知県高知市本町 4-3-30)

オンライン(Microsoft Teams)で同時配信

詳しくは、こちらをご覧ください。(中国四国農政局ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kochi/260702.html>

▼令和8年度「夏休みこども見学デー」～知ってる？私たちの食べものと農業とのつながり～の御案内

夏休みを迎えたこども達とその保護者の方を対象に、毎日の生活や暮らしを支えている地域の「食べもの」や「農業」について理解を深めてもらうことを目的として、中国四国地域の農林水産業が一目でわかる自分だけの「お宝マップ」作り、動植物検疫探知犬によるデモンストラクション、農地周辺に生息する水辺の生きもの観察、お買い物ゲームやトイドローン操作体験・VR視聴等を通じて、こども達が楽しみながら学べるイベントを開催します。

【開催日時】

令和8年8月6日(木曜日)10時00分～16時00分

【開催場所】

中国四国農政局(岡山市北区下石井 1-4-1 岡山第2合同庁舎2階 共用会議室)

詳しくは、こちらをご覧ください。(中国四国農政局ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260701.html>

▼「令和8年度かがわ女性農業者交流会」の開催及び参加者の募集について

中国四国農政局香川県拠点、香川県内の女性農業者同士の交流を促進するため、今年で3回目となる「令和8年度かがわ女性農業者交流会」を開催します。

女性農業者は農林水産業の維持・発展や地域活性化において重要な役割を果たしています。本交流会は、女性農業者が情報交換や意見交換を通じて親交を深め、更なる活躍に繋げていただくことを目的としています。

【開催日時】

令和8年8月17日（月曜日）13時30分～16時00分

【開催場所】

高松サンポート合同庁舎南館 1階102小会議室（香川県高松市サンポート3番33号）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kagawa/260629.html>

☆農林水産省から

▼令和8年度農林水産省「こども霞が関見学デー」

農林水産省は、令和8年7月29日（水曜日）、7月30日（木曜日）に令和8年度「こども霞が関見学デー」を開催します。特設ウェブサイトを公開しましたので、ご覧いただき、是非夏休みの思い出づくりに農林水産省へお越しください。

なお、事前申込が必要なプログラムについては、特設ウェブサイトにて申込受付を開始します。

【開催日時】

令和8年7月29日（水曜日）、30日（木曜日）

○オンラインプログラム

公開期間：令和8年6月30日（火曜日）から8月31日（月曜日）まで

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/koho/260630.html>

▼「スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA、イプサ）」令和8年度（第2回）総会を開催します！

農林水産省及び農研機構は、スマート農業技術の開発と普及の好循環の形成を推進するため、農業者、民間企業、関係団体、研究機関、教育機関、地方公共団体等の多様なプレーヤーが参画する「スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA: Innovation Promotion Conference for Smart Agriculture、イプサ）」を運営しています。IPCSAでは、情報の収集・発信・共有、関係者間のマッチング、人材育成、技術的な検討等を通じ、会員間の自発的なコミュニティ形成の促進を支援しています。

このたび、スマート農業技術の活用を後押しし、関係者間のつながりを広げるため、令和8年7月29日（水曜日）に総会及び交流会を開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【開催日時】

令和8年7月29日（水曜日）14時00分から18時15分まで

総会：14時00分から16時45分まで

交流会：17時00分から18時15分まで

【開催場所】

ベルサール芝公園及びオンライン（Microsoft Teams）

（東京都港区芝二丁目7番17号住友芝公園ビル）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/260630.html>

▼☆農業参入に興味がある企業・法人のみなさまへ☆「農業参入フェア2026」を開催します！

農業参入を希望する企業・法人を対象に、講演や事例発表、都道府県等関係機関との個別相

談を通じて、農業参入に必要な情報収集やマッチングができる絶好の機会です！農業参入フェアにぜひご来場ください。

【開催日時】

大阪会場：令和8年12月8日（火曜日）13時00分～17時00分

東京会場：令和8年12月17日（木曜日）13時00分～17時00分

【開催場所】

大阪会場：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）（大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51）

東京会場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/sannyu/sannyufair.html>

▼☆農業参入に興味がある企業・法人のみなさまへ☆農業参入のヒントが見つかる！？「第1回オンライン情報交換会」を開催します！

先行参入企業の事例や農業参入に関する情報をオンラインで紹介しします。事業計画の検討や農業参入フェアへの参加に向けた情報収集の機会としてご活用ください。なお、視聴参加については、事前申込が必要となります。下記ウェブサイトにて申込を開始しております。ぜひご参加ください。

【開催日時】

令和8年8月6日（木曜日）14時00分～15時30分

【テーマ】

食品産業に学ぶ参入を具体化するヒント

【出演者】

ファシリテーター株式会社浅井農園 代表取締役 CEO 博士（学術）浅井 雄一郎氏

【参入企業】

(1) 農業法人デリカファーム株式会社 代表取締役社長

（兼）デリカフーズ株式会社 取締役（仕入管掌役員）三好 正浩氏

(2) 株式会社サンマルクホールディングス 経営企画室農事業開発プロジェクトリーダー

（兼）株式会社サンマルクファーム 取締役 原田 悠士氏

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/sannyu/sannyufair.html>

▼「こどもの森づくりフォーラム in 高知」の参加者を募集します

こどもの森づくりフォーラム実行委員会（公益社団法人国土緑化推進機構、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク、（公財）ニッセイ緑の財団、高知県、高知市、（公社）高知県森と緑の会、林野庁）は、第78回全国植樹祭の関連事業として、令和8年9月13日（日曜日）に、高知県高知市において「こどもの森づくりフォーラム in 高知」を開催します。

【開催日時】

フォーラム：令和8年9月13日（日曜日）13時00分～17時30分

分科会：令和8年9月13日（日曜日）10時00分～11時45分

【開催場所】

新来島高知重工ホール（高知県高知市本町4丁目3-30）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/260529.html

3 【募集案内】

☆中国四国農政局から

▼「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」募集開始！

農林水産省は、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の実現にむけて、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して令和8年8月31日（月曜日）まで、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる事例を募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/shinko/260615.html>

▼農福連携に取り組む優れた事例を表彰！「ノウフク・アワード2026」募集開始！

「ノウフク・アワード2026」は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰するものです。

農福連携は、農林水産業と福祉等の多様な人材が連携し、障害者等の社会参画、農林水産業の維持発展等を実現する取組です。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/tosi_noson/260615.html

☆農林水産省から

▼【新着】森業アワード創設！7月7日から募集開始！

林野庁は、森業に取り組む企業や自治体、NPO等の顕彰と発信を通じて、森業に対する国民の理解を深めるとともに、さらなる森業の取組拡大につなげることを目的に、森業アワードを創設します。

また、令和8年8月28日（金曜日）まで、森業のコンセプトに即した取組を広く募集しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sin_riyou/260707.html

▼「第4回高校生とつながる！つなげる！ジニアス農業遺産ふーどコンテスト」開催

農林水産省は、農業遺産地域の魅力を広く発信し、地域活性化を図る取組の一環として、農業遺産地域の高校生を対象に、令和8年7月1日（水曜日）から9月30日（水曜日）まで、当該地域の産品を使った食品又は料理のアイデアを募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/260701.html>

▼農山漁村の課題解決に資する取組を国が証明し、実装していくプログラムの募集がスタートします！

農林水産省は、農山漁村の課題解決に貢献し、今後も継続することが見込まれる企業等の取組に対して証明書を発行する「取組証明書」、取組が特定の社会的・環境的インパクトの創出につながっていることまでを証明する「インパクト証明書」の発行に向けた募集を行います。

また、農山漁村の課題を解決し、社会や環境に対するインパクトを創出し得る取組を「『農山漁村』インパクト創出ソリューション」として募集し、選定した取組をカタログに取りまとめ、地域金融機関の伴走支援の下、農山漁村とのマッチングを通じた実装を図ります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260630.html>

▼食品産業の海外展開に係る新事業創出部会への参加者を募集します

農林水産省は、グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会（GFVC）の活動の一環として、「新事業創出部会」を新たに設置し、食品産業の海外展開に当たっての新たなビジネス機会の創出を目指します。特に本年度は、農林水産物・食品の輸出及び流通に不可欠な海外のコールドチェーン構築に係る対応策のとりまとめを予定しています。

本部会の第1回会合を令和8年7月24日（金曜日）に開催するにあたり、参加者を募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260626.html

▼食育基本法及び第5次食育推進基本計画の説明会（関係団体、一般向け）について

法改正の背景や内容、改正食育基本法を踏まえた第5次食育推進基本計画やその具体的な取組についてご紹介し、多様な関係者等が連携・協働した新たな食育の展開を図っていくことを目的として、本説明会を開催します。説明会への参加を希望される方は、事前の申込みが必要です。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/setumeikai.html>

▼「雇用就農資金」令和8年度第2回目の募集を実施します

農林水産省では、雇用就農者の確保・育成を推進するため、50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して「雇用就農資金」を交付しています。

この度、事業実施主体である一般社団法人全国農業会議所（全国新規就農相談センター）において、令和7年10月1日（水曜日）から令和8年6月1日（月曜日）の間に就農希望者を新たに雇用了農業法人等を対象に、令和8年7月22日（水曜日）まで令和8年度第2回目の募集を実施します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/260618.html>

▼GAP（農業生産工程管理）の優れた取組を募集します！

農林水産省は、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善、普及等に取り組んでいる農業者、農業団体、流通・加工業者、自治体、教育機関等を表彰する「令和8年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」を実施します。なお、当コンクールは令和6年度からGAP部門及び有機農業・環境保全型農業部門の隔年開催とし、令和8年度においては「GAP部門」のみ募集をいたします。自薦他薦は問いません。令和8年6月16日（火曜日）から募集を開始しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/260616.html>

▼農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」を募集します

農林水産省は、本年7月から9月にかけて、農業者に対する「夏の熱中症等対策声かけ期間」を推進するとともに、同期間に声かけ活動に取り組んでいただける方を募集しています。農業現場での農業者に対する声かけ、見守り活動等により、熱中症による死亡者ゼロを目指しましょう。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/koekake.html

▼「農福連携サポーターズ（応援企業）」による取組事例を募集します！

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、農福連携等に取り組む事業者に対するサポート等を行う企業・法人等の募集を行います。コンソーシアムの会員が「もっと広げてほしい」と評価する優良な取組を表彰し、感謝状を授与する企業を選定します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/260615_1.html

▼令和8年度「農業技術功労者表彰」における候補者の募集を開始します

農林水産省は、農業及びその他関連産業に関する研究開発の一層の発展並びに農業技術者の一層の意欲向上に資するため、公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会と共催で、令和8年度「農業技術功労者表彰」の候補者の募集を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260605.html>

▼食育を推進する優れた取組を募集します！～「第11回食育活動表彰」候補の募集開始について～

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集します。優れた取組は、第22回食育推進全国大会で表彰する予定です。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>

▼令和8年度「SAVOR JAPAN」の募集を開始します。

農林水産省は、地域の食とそれを生み出す農林水産業を核として訪日外国人の誘致を図る地域の取組を「SAVOR JAPAN」として認定し、我が国が誇る農山漁村の食の魅力を広く一体的に発信しています。

令和8年度新たに「SAVOR JAPAN」として認定する地域の取組を令和8年6月1日（月曜日）から7月31日（金曜日）まで募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/260529.html>

▼令和8年度「輸出に取り組む優良事業者表彰」募集開始！

農林水産物・食品の輸出の発展に向け、「地域ぐるみでの輸出産地の形成」、「輸出可能品目の拡大」、「新たなジャンル（健康食品、中食）の開発」、「輸出ロットの拡大等による価格競争力の強化」、「新市場の開拓」、「輸入規制の緩和・撤廃への働きかけ」などの観点から顕著な実績を挙げている農林水産物生産者、企業、団体及び個人を広く発掘し、その取組内容を表彰、食品の輸出に関心のある方々に広く周知することにより、新たに輸出にチャレンジする方々への一助となることを目的として「輸出に取り組む優良事業者表彰」を実施します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/s_keisei/260525.html

▼第2回「食と農をつなぐアワード」募集開始

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、生産者・食品事業者から消費者まで、食と農をつなぐ優良な取組を募集しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525_1.html

▼第2回「FOOD SHIFT セレクション」募集開始

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、国産農林水産物を積極的に選んでもらうため、「FOOD SHIFT セレクション」の候補となる産品を募集しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525.html>

▼【マレーシア進出を検討中の食品関連企業の皆様】現地官民ミッションへの参加者を募集します

農林水産省は、令和7年4月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画を受け、農林水産物・食品の輸出拡大との相乗効果を図る観点から、食品産業の海外展開に向けた取組を強化しています。

この一環として、マレーシアへの海外ビジネス展開に関心を持つ食品製造業、外食産業等の食品関連企業を対象として、令和8年9月6日（日曜日）から9月10日（木曜日）までの期間、現地へ官民ビジネスミッションを派遣しますので、参加者を募集します。

本ミッションでは、現地政府機関・関連企業への訪問、意見交換等を予定しており、現地の状況を捉える絶好の機会になりますので、是非ご参加ください。

【訪問日程】

令和8年9月6日（日曜日）から9月10日（木曜日）まで

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260424.html

▼第3回みどり戦略学生チャレンジの参加登録を開始します！

農林水産省では、高校生・大学生等を対象に、「みどりの食料システム戦略」に関わる取組を募集する「みどり戦略学生チャレンジ」を実施しています。

第3回みどり戦略学生チャレンジでは、第2回に引き続き、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会の後援を受け、「GREEN×EXPO 2027賞」を創設しています。

参加登録期間は4月15日（水曜日）から7月31日（金曜日）まで。皆様のご応募をお待ちしています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260415.html

4 【お知らせ】

☆農林水産省から

▼【新着】農林水産研究イノベーション戦略 2026 を公表しました

農林水産省は、食料安全保障の強化に向け、農林水産分野における様々な社会課題の解決に資する研究開発の重点事項等を示した、「農林水産研究イノベーション戦略2026」を公表しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260714.html>

▼【新着】ジュニア農林水産白書を公表しました

農林水産省は、「ジュニア農林水産白書2026」を公表しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_junior/index.html

▼【新着】全国の棚田に会いに行って応援しよう！「全国棚田行脚！キャンペーン」を開催！

農林水産省では、棚田を訪れるきっかけになることを願い、全国213の棚田を対象としたスタンプラリーを実施します。

スマートフォンで全国の棚田を訪問し、GPS機能を利用してデジタルスタンプを集めることができます。

集めたスタンプ数に応じて認定証の取得や景品への応募が可能です。

たくさんのご参加をお待ちしております！

【開催時期】令和8年7月15日（水曜日）～ 11月30日（月曜日）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/260710.html>

▼【新着】「日本茶」をはじめとする3産品を、地理的表示（GI）として登録

農林水産省は、浜名湖うなぎ（静岡県）、加賀れんこん（石川県）、日本茶（日本国）を新たに地理的表示（GI）として登録しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/260710.html

▼【新着】「令和8年度病害虫発生予報第4号」の発表について

農林水産省は、「令和8年度病害虫発生予報第4号」を発表いたしました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/260708.html>

▼【新着】「食育実践優良法人 2026」事例集公表について

「食育実践優良法人2026」では334法人が初認定され、その中から37法人の事例を取り上げ、事例集を作成いたしました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260707.html>

▼農業経営発展計画制度について

令和7年4月1日より、農業経営発展計画制度が始まっています。

この制度は、農地所有適格法人が、出資により食品事業者等との連携措置を通じて農業経営を発展させるための計画（農業経営発展計画）について、農林水産大臣の認定を受けた場合に、議決権要件を特例的に緩和できるものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/241017.html>

5 【消費者の部屋】

☆中国四国農政局から

▼「消費者の部屋」展示のご案内

「消費者の部屋」の展示コーナーでは、施策に関するパンフレットやイベント情報を紹介するとともに、農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマを決めて情報提供を行っています。

【設置場所】

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎1階

中国四国農政局「消費者の部屋」展示コーナー

▽【新着】テーマ：「海とさかなや水産業のことを学びましょう！～水産研究・教育機構 for キッズ～」

国立研究開発法人水産研究・教育機構は、水産物の安定供給と水産業の健全な開発に貢献するため、皆様の役に立つ水産の研究開発と人材育成に取り組んでいます。

今回の「消費者の部屋」の展示では、未来を担う子供たちに海とさかなや水産業のことをたくさん知ってもらうため、水産研究・教育機構の取り組みをご紹介します。

また、子供向け情報誌「おさかな瓦版」、公式動画チャンネル、様々なさかなのペーパークラフトの他、人気のキャラクター「ふっくん、ふーちゃん、あんじい」についてもご紹介します。

大人の皆さまも、どうぞお楽しみください。

【開催期間】

令和8年7月27日（月曜日）～令和8年8月14日（金曜日）

9時00分～17時00分

（土曜日、日曜日、祝日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260713.html>

▽テーマ：「新品種は日本の農業に発展をもたらす貴重な財産です」

新品種は我が国の農業に発展をもたらす貴重な財産です。種子や苗（以下「種苗」という。）は、農業生産の基盤となる重要な資材です。

農研機構 種苗管理センターでは、品種登録に係る栽培試験及び品種保護対策（育成者権の侵害対策支援）、農作物の種苗の検査、ばれいしょ・さとうきびの原原種の生産、研究部門と連携した新品種の早期普及などを行っています。

今回の「消費者の部屋」の展示では、種苗の重要性、種苗法に基づく取組のほか、農研機構 種苗管理センターのことについてパネルでご紹介します。

【開催期間】

令和8年7月6日（月曜日）～令和8年7月24日（金曜日）

9時00分～17時00分

（土曜日、日曜日、祝日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260622.html>

6 【ひとことメッセージ】

たまには寄り道でも

局次長 實井 正樹

学生の皆さんは夏休みに入ったころかと思いますが、夏季休暇やお盆休みなどでご家族、お友達で旅行に出かけたり、郷里に帰省したり、祭りや花火大会などのイベントもありますので、ドライブなどで遠出する機会が多い季節となりました。

今ではスマートフォンがあれば、簡単にタイパ、コスパのいいルートを簡単に見つけることができるので、「目的地に早く着いてゆっくりしたい」と思う方が多いのではないのでしょうか。

私も目的地をナビに設定してハンドルを握るのですが、時々休憩を取りながら街並みや景色を眺めたり、道の駅などの産直で地元の農産物を見て回ったりしています。また、時間があるときには経路沿いの観光地を散策するなど、移動時間も楽しみながらドライブをしています。

ところで、定住人口が減少傾向にある地方で、観光客や二地域居住者といった交流人口を拡大させることによって人口減少の影響を緩和し、地域の活力を取り戻そうとする動きがあります。

地域活性化にもつながる「寄り道」「道草」「回り道」、たまにはのんびりドライブしてみませんか。

7 【ふるさと元気だより】

「りゅうきゅう」って、知ってます？

高知県拠点

皆さんは、「りゅうきゅう」という野菜を聞いたことがありますか。残念ながら、私は高知県に赴任するまで聞いたことがありませんでした。高知県では、ハスイモ（サトイモ科）の葉柄部分を「りゅうきゅう」と呼んでいます。食べ方としては酢の物が一般的ですが、8月ぐらゐから漁獲され始めるソウダカツオの幼魚（高知県ではメジカの新子と呼びます）を生食（刺身）で食べるときに添えられた「りゅうきゅう」は絶品です。食感はシャキシャキとしておりさっぱりとした味で高知県独自の食材として食されています。

「りゅうきゅう」は県内の道の駅やスーパーマーケット等で販売されていますので、興味のある方は今年の夏休みを利用して購入してはいかがでしょうか。

※メジカの幼魚は足が早い（鮮度落ちが非常に早い）ため地元以外ではほとんど流通しません。

8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

政策情報

【農業生産】

令和8年5月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260630.html>

指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和8年7月）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/260630.html

令和7年産米の相対取引価格・数量について（令和8年5月）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260617.html>

米に関するマンスリーレポート（令和8年6月号）の公表について

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260618.html>

【統計情報】

令和7年産さとうきびの収穫面積及び収穫量

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y13

【採用情報】

<https://www.maff.go.jp/chushi/org/recruit/index.html>

【報道・広報】

◇ニュースレター

https://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/

◇BUZZ MAFFチャンネル（YouTube）

- ・ちゅーしのじかん最新動画

美東ごぼうの収穫現場へ直撃！ごぼうの美味しさの秘密とは…？

https://www.youtube.com/watch?v=Cn_4NKw2FIE

- ・高知を愛しちゅう最新動画

「いたどり」を採って食べてみた

<https://www.youtube.com/watch?v=zdlNuBo3evg>

- ・広島の話をしよう最新動画

【J-クレジットの取組】広島の話をしようVol.4

<https://www.youtube.com/watch?v=E4Q8Hzz6ad8&list=PLVc03uX0IwZv9XtGfkZmqc9rcPUddTf2M&index=1>

中国四国農政局の「BUZZ MAFF（ばずまふ）」

<https://www.maff.go.jp/chushi/pr/buzzmaff/index.html>

【申請・お問い合わせ】

◇発注・入札情報、その他公表事項

<https://www.maff.go.jp/chushi/nyusatsu/>

【その他】

◇農政局ウェブサイト新着情報

<https://www.maff.go.jp/chushi/sintyaku/>

編 | 集 | 後 | 記 |

最近プールにはラッシュガードを着用するらしいですね。私たちの頃は、日焼けは夏の勲章のようなものでした。今では遊具も熱くて触れず、「外で遊んでおいで」とも言いにくい時代になりました。季節は同じでも、子どもたちの夏の風景はずいぶん変わりましたね。（ま）

- ◆このメールマガジンは、農政情報をタイムリーにお届けするために、登録して頂いた方々に配信しています。配信の変更などはこちらからどうぞ。
<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/>
 - ◆メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ウェブサイト
⇒<https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>
「3PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。
 - ◆メールマガジンへのご意見・ご要望、または転載を希望する場合はメールでお知らせください。寄せられたご意見などは、メールマガジンで紹介させていただくこともございます。
 - ◆中国四国農政局 お問い合わせ窓口
<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/161125.html>
 - ◆中国四国農政局 ウェブサイトURL
<https://www.maff.go.jp/chushi/>
 - ◆中国四国農政局 公式X（旧ツイッター）
https://x.com/MAFF_CHUSHI
 - ◆編集
〒700-8532 岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎
中国四国農政局 企画調整室 電話：086-224-4511(代)（内線2111）
-

最後までお読みいただき、ありがとうございました。